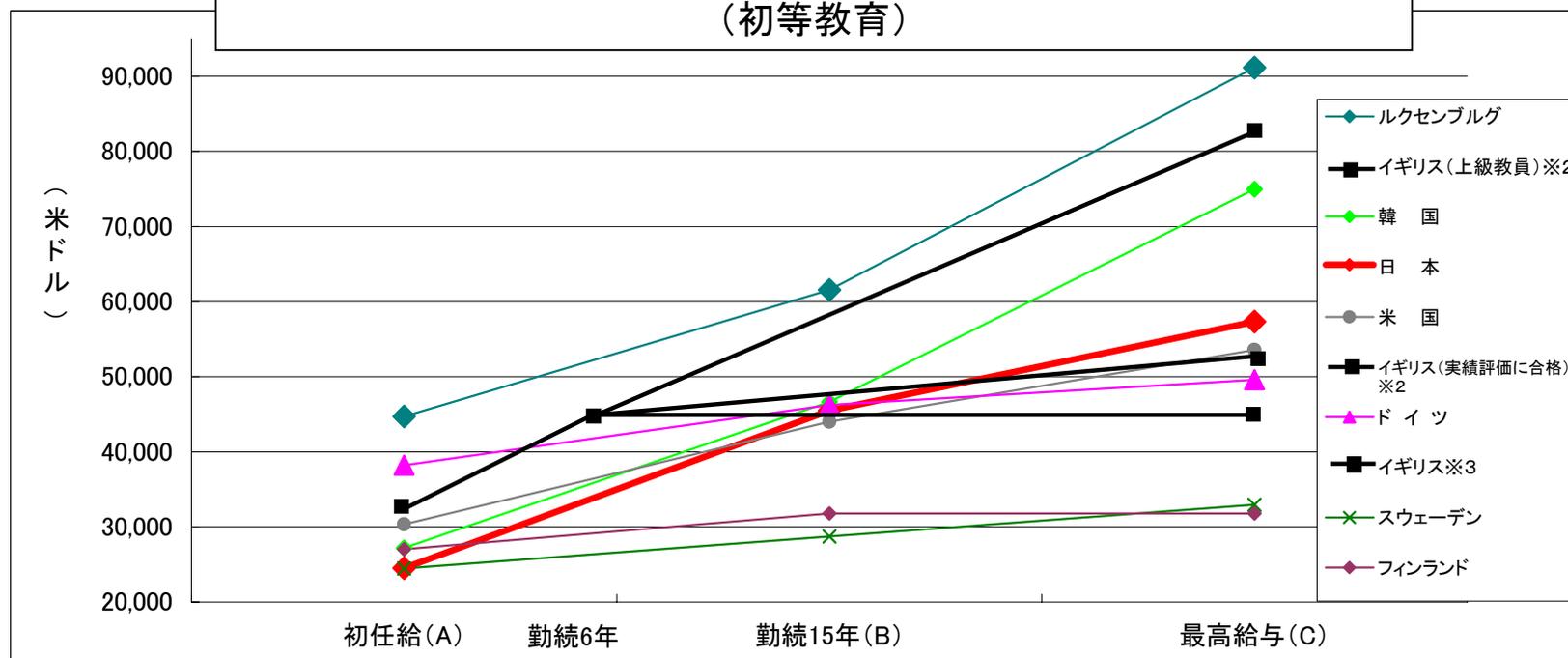


(8) 国公立教員の給与比較(2003年) 購買力平価による米ドル換算※1
(初等教育)



	初任給(A)	勤続15年(B)	最高給与(C)	(C)/(A)
ルクセンブルグ	44,712	61,574	91,131	2.04
イギリス(上級教員)※2	31,407	—	82,345	2.62
韓国	27,214	46,640	74,965	2.75
日本	24,514	45,515	57,327	2.34
米国	30,339	43,999	53,563	1.77
イギリス(実績評価に合格)※2	31,407	—	53,480	1.70
ドイツ	38,216	46,223	49,586	1.30
イギリス※3	31,407 (28,608)	45,909 (41,807)	45,909 (41,807)	1.46 (1.46)
スウェーデン	24,488	28,743	32,956	1.35
フィンランド	27,023	31,785	31,785	1.18

※1. 購買力平価による換算とは、異なる通貨のあいだで購買力が等しくなるような通貨換算レートのことである。給与は年間法定給与額である。

※2. イギリスは評価を受けずに給与が上がるのは6年目までだが、その後実績評価を受けて上級給与スケールに移行すれば一般教員でも53,480米ドルまでの給与を得られる(2005年)。また、高い専門性を有する上級教員として採用されれば最高82,345米ドルの給与を得られる(2005年)。

※3. 本書きは2005年、括弧書きは2003年の数字。

(出典) Education at a glance OECD 2005

構成割合	幼・小	中・高
教員	約5割	約4割
教員(実績評価に合格)	約4割	約5割
上級教員	1%未満	1%未満